

令和 9 年度
福井大学大学院
福井大学・岐阜聖徳学園大学・富山国際大学
連合教職開発研究科
学生募集要項
(推薦選抜)

推薦選抜学生募集では、各選抜日の面接をオンライン（Zoom を利用）により実施します。
受験者は、ビデオ通話が可能な機器（カメラ及びマイク付きのパソコン等）及び良好で安定的なインターネット環境の整った会場（自宅の部屋等）を確保してください。

令和 8 年 7 月



入試日程の概要（推薦選抜）

	第 1 回入学試験	第 2 回入学試験
出願資格事前審査申請期限	令和 8 年 8 月 20 日 (木)	令和 8 年 10 月 6 日 (火)
	↓	↓
出願期間	令和 8 年 9 月 3 日 (木)～9 日 (水)	令和 8 年 10 月 21 日 (水)～27 日 (火)
	↓	↓
選抜期日	令和 8 年 9 月 18 日 (金)	令和 8 年 11 月 7 日 (土)
	↓	↓
合格者発表	令和 8 年 9 月 29 日 (火)	令和 8 年 11 月 20 日 (金)
	↓	↓
入学手続	令和 8 年 10 月 6 日 (火)～13 日 (火)	令和 8 年 11 月 26 日 (木)～12 月 2 日 (水)

目 次

アドミッション・ポリシー・・・・・・・・・・・・・・・・	1
教職開発専攻における特色ある教育・・・・・・・・	2
1. 募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2. 出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3. 出願期間・方法・・・・・・・・・・・・・・・・	3
4. 障がいのある入学志願者等の事前相談・・・・・・・・	4
5. 出願等に係る事前相談・・・・・・・・・・・・・・・・	4
6. 出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・	4
7. 選抜方法等・・・・・・・・・・・・・・・・	7
8. 合格者発表・・・・・・・・・・・・・・・・	8
9. 入学手続等・・・・・・・・・・・・・・・・	8
10. 長期履修学生制度・・・・・・・・・・・・・・・・	9
11. 教育職員免許状取得について・・・・・・・・	9
12. 奨学金制度・・・・・・・・・・・・・・・・	9
13. 安全保障輸出管理について・・・・・・・・	9
14. 「こども性暴力防止法」施行への対応について・・・・・	10
15. 個人情報の利用・・・・・・・・・・・・・・・・	10

<注意事項>

- ・本入試に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。
- ・受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は、福井大学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。 [福井大学ホームページ <https://www.u-fukui.ac.jp/>]
- ・電話での照会は、祝日及び年末年始を除く、月～金曜日の 9：00～17：00 に、この学生募集要項を手元に置き、必ず志願者本人が行ってください。

アドミッション・ポリシー

教職開発専攻

概要・特色

アクティブ・ラーニング，チーム学校，そして学制再編。子どもたち自身が探究し，コミュニケーションし，協働する学習を支える 21 世紀の学校を実現するために，教師の協働の実践力とそれを支える組織マネジメントが不可欠になっています。連合教職開発研究科では学校改革への取り組みへの参画と実践研究を有機的に結ぶ新しいカリキュラムにより，改革を長期的に展望する力・マネジメント能力・協働実践支援力を培います。

1. 求める学生像

1-1 能力・資質等

授業研究・教職専門性開発コース

- ・学校での長期の実習を通して，実践的に学び専門性を培っていかうとする人
- ・授業づくり・幼児児童生徒の成長発達支援について実践に即して研究し，実践力を培おうとする人

ミドルリーダー養成コース

- ・学校での協働研究の運営・推進に取り組んでいる人
- ・授業づくり・授業改革・授業研究を積極的に進めている人
- ・幼児児童生徒の発達支援について実践と研究を進めている人

学校改革マネジメントコース

- ・将来，学校の組織マネジメントの中心的な担い手として取り組もうとする人
- ・学校での組織運営及びその支援に取り組んでいる人
- ・学校改革の組織過程に実践的な関心を持つ人

1-2 望ましい事前の取り組み

授業研究・教職専門性開発コース

- ・協働探究的な学習に自ら取り組みその経験を省察した記録を作成する。
- ・授業改革・学校改革に関わる提言や研究に関心を持ち学ぶ。
- ・ラウンドテーブル等教職大学院の公開実践交流の場に参加し，実践の展開に学ぶ。

ミドルリーダー養成コース

- ・協働探究的な学習や授業改革への挑戦を重ね，そうした取り組みを記録化する。
- ・授業改革・学校改革に関わる提言や研究に関心を持ち学ぶ。
- ・ラウンドテーブル等教職大学院の公開実践交流の場に参加し，実践の展開に学ぶ。

学校改革マネジメントコース

- ・授業改革・学校改革への取り組みを継続的に展開し，そうした取り組みを記録化する。
- ・授業改革・学校改革に関わる提言や研究に関心を持ち学ぶ。
- ・ラウンドテーブル等教職大学院の公開実践交流の場に参加し，実践の展開に学ぶ。

2. 入学者選抜方法の基本方針

一般選抜

専門科目 A 「学校改革実践研究の基礎」では，教育改革・学校改革に関わる資料を検討し，小論文にまとめます。これにより，教育改革の展開について理解し判断する力を評価しま

す。専門科目Bの「教育実践の分析」では、授業の記録を吟味、検討し小論文にまとめます。専門科目Bの「教科に関する問題（実技試験を含む場合がある。）」では、教科の専門性を問う問題等を課します。これらにより、学習の展開を分析し表現する力、教科のカリキュラムをデザインする力を評価します。専門科目A・Bの筆記試験のほかに、出願時に提出された成績証明書と教育実践報告書、及び入学後の実践と研究の進め方についての面接（口述試験を含む。）により実践に即して研究する力を評価し、本研究科の学生となるのにふさわしい意欲・資質・適性等を備えているかを総合的に評価します。なお、成績証明書は、実践に即して研究する基礎力を判定します。一方、筆記試験、面接（口述試験を含む。）、教育実践報告書は、実践に即して研究する推進力を判定するため、成績証明書よりも重みづけした評価項目として扱います。

推薦選抜

出願時に提出する自身のこれまでの取り組みと今後の大学院での学習の抱負に関わる「教育実践報告書」と入学後の実践と研究の進め方についての面接（口述試験を含む。）を行い、本研究科の学生となるのにふさわしい意欲・資質・適性等を備えているかを総合的に評価します。

外国人特別選抜

独立行政法人国際協力機構等より推薦のあった者に、出願時に提出された「教育実践報告書」と入学後の実践と研究の進め方についての面接（口述試験を含む。）を行い、本研究科の学生となるのにふさわしい意欲・資質・適性等を備えているかを総合的に評価します。

「教職開発専攻における特色ある教育」

授業は全て複数の教員によるチームティーチングで実施します。また、学校拠点方式であるため、授業は、各大学の拠点校である各幼小中高等学校・特別支援学校で行われます。

なお、本連合教職大学院は、県域を越えた初めての教職大学院ですが、大学間の連携に関しては、毎月の合同カンファレンス、拠点校への相互参加、ラウンドテーブルでの相互参加を通じて頻繁に交流することになります。

1. 募集人員

教職開発専攻

- ・授業研究・教職専門性開発コース（第1回、第2回合わせて） 概ね10名

2. 出願資格

授業研究・教職専門性開発コース

次の各号のいずれかに該当する者で、学業成績が優秀で人物ともに優れ、教育職員を目指す者の内、在籍大学等の学長又は学部長あるいは指導教員等が責任をもって推薦できる者で、合格した場合には入学を確約できる者

- (1) 教育職員免許状取得見込みの者で、大学を令和9年3月31日までに卒業見込みの者又は教育職員免許状取得者で、大学を卒業した者
- (2) 教育職員免許状取得者で、本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時まで22歳に達している者

※上記のコースにおいて、出願資格の(2)によって出願しようとする者は、出願期間前に資格審査が必要となるので、できるだけ早く福井大学学務部入試課（電話 0776-27-9927 又は g-nyusi@ad.u-fukui.ac.jp）へ申し出てください。申請書様式等を渡します。なお、資格審査に必要な書類等は、概ね次のとおりです。

- ①申請書、②教育歴証明書、③研究歴・研究従事内容証明書（①～③は本研究科所定様式）、④卒業証明書、⑤成績証明書

○出願資格事前審査申請期限

- ・第1回入学試験 令和8年8月20日（木）16時まで
- ・第2回入学試験 令和8年10月6日（火）16時まで

※上記は資格審査に必要な書類等の提出期限です。書類等の準備に要する期間を考慮の上、できるだけ早く福井大学学務部入試課へ申し出てください。

○申請方法

郵送の場合は簡易書留速達郵便とし、封筒の表面に「連合教職開発研究科出願資格事前審査書類在中」と朱書の上、各申請期限までに必ず到着するよう十分配慮し送付してください。

持参の場合は、各申請期限までに福井大学学務部入試課へ提出してください。

○審査結果通知

各出願期間開始日までに審査結果を通知します。出願資格を認定された者は、出願手続を行ってください。

3. 出願期間・方法

- ・第1回入学試験 令和8年9月3日（木）～ 9日（水）
- ・第2回入学試験 令和8年10月21日（水）～ 27日（火）

- (1) 郵送の場合は簡易書留速達郵便とし、封筒の表面に「連合教職開発研究科入学願書(推薦) 在中」と朱書の上、各出願期間最終日の16時までに必ず到着するよう十分配慮し送付してください。ただし、各出願期間最終日の2日以前の消印のある簡易書留速達郵便に限り、期間後に到着した場合でも受理します。
- (2) 持参の場合は、各出願期間（土日、祝日を除く。）の9時から17時まで（最終日は16時まで）に福井大学学務部入試課へ提出してください。ただし、検定料の持参はできません。
- (3) 出願期間終了後に受験票を送付します。各試験実施日の2日前（第1回入学試験は9月16日（水）、第2回入学試験は11月5日（木））までに受験票が到着しないときには、福井大学学務部入試課に問い合わせてください。

4. 障がいのある入学志願者等の事前相談

本研究科入学志願者で、病気・負傷や障がい等のために、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、以下のとおり、福井大学学務部入試課（電話 0776-27-9927）に事前相談の申請をしてください。

また、期限後にやむを得ない事情等により申請が必要となった場合には、直ちに電話等（電話 0776-27-9927）により相談してください。

① 事前相談の締切日

各出願期間開始 14 日前まで

② 事前相談の申請方法等

福井大学ホームページ (<https://www.u-fukui.ac.jp/>) 「受験生の方へ」内の「障がいのある入学志願者等の事前相談」から確認してください。

5. 出願等に係る事前相談

連合教職開発研究科への出願にあたって、事前に相談がある場合は、福井大学学務部入試課 (g-nyusi@ad.u-fukui.ac.jp) へ問い合わせてください。下記の窓口教員等から回答します。

窓口教員
福井大学大学院教授 観 寿子 (メールアドレス: kan@u-fukui.ac.jp)

6. 出願手続

(1) 出願書類の提出先

〒910 - 8507 福井市文京 3 - 9 - 1 福井大学学務部入試課

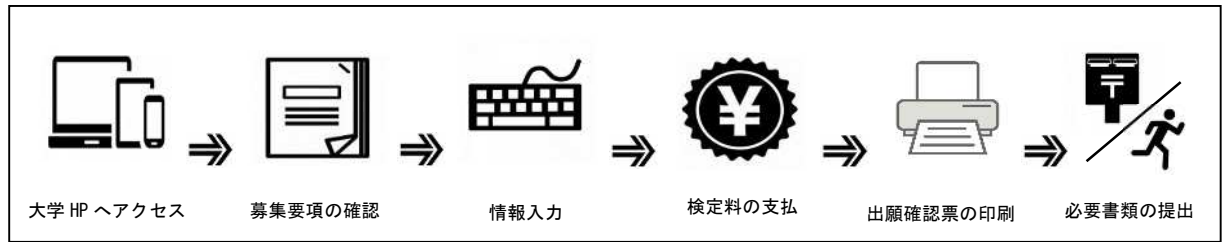
(2) 出願書類等（*印は本研究科所定の様式）

本研究科所定の様式は、福井大学ホームページ (<https://www.u-fukui.ac.jp/>) 「受験生の方へ」内の「入試情報・募集要項」よりダウンロードしてください。

書 類 等			摘 要
*	1	入 学 志 願 票	本研究科所定の様式を A 4 サイズで両面印刷の上、志願者本人が自書してください。 記入したメールアドレスは、オンライン受験 (Zoom を利用) の際の留意事項等、重要なメールの送付に使用します。 記入した携帯電話番号は、オンライン受験中の緊急連絡に使用します。 出願後に変更となった場合は、速やかに福井大学学務部入試課（電話 0776-27-9927）まで連絡してください。
*	2	写真票・受験票	本研究科所定の様式を A 4 サイズで印刷の上、縦 4 cm×横 3 cm の写真 (カラー、正面向き、上半身、無帽、無背景で出願前 3 か月以内に撮影したもの) を各 1 枚貼付してください。アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません。
	3	卒業 (修了) 見込証明書等	在籍大学の卒業見込証明書又は卒業証明書で、大学長又は学部長等発行のもの。 なお、福井大学卒業者、又は福井大学卒業見込者は提出不要です。

	4	成績証明書		在籍大学の成績証明書で、大学長又は学部長等発行のもの。 なお、福井大学卒業見込者も提出が必要です。
*	5	推薦書		本研究科所定の様式をA4サイズで印刷の上、在籍大学等の学長（学部長）・学校長又は指導教員等が作成し、厳封したもの。
*	6	教育実践報告書 「教育実践（研究）の現状と課題」		連合教職大学院では、学校が直面する課題に教師が協働して取り組む長期協働実践研究を中心に据えています。この長期協働実践研究にかかわって次の内容を含むものを作成してください。 本研究科所定の様式をA4サイズで印刷の上、課題①②合わせて1枚～2枚を目安としてください。パソコン等を使用して作成しても構いません。 課題 ①今後、学校での長期インターンシップにおいて取り組んでいきたいこと ②大学等でこれまで取り組んできた教育実践および教育実践研究について （既に行ってきた研究・調査・教育実践等に関する論文・報告・要旨等の資料がある場合には、参考資料として添付することができます。 なお、教育実践報告書「教育実践（研究）の現状と課題」は、面接の資料として用います。）
*	7	誓約書		本研究科所定の様式をA4サイズで印刷の上、志願者本人が自書してください。 オンライン受験の際の遵守事項を記載しています。
	8	出願確認票 （検定料振込の証明）		インターネットサイトにより手続きを行います。 6ページ「（3）検定料振込の流れ」を確認してください。
	9	返信用封筒 （受験票返送用）		市販の長形3号封筒（120mm×235mm）に志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、410円分の切手（定形郵便・50g以内・速達）を貼付してください。
*	10	あて名票 入学願書受付票		本研究科所定の様式をA4サイズで印刷の上、志願者本人が自書してください。 福井大学からの通知等の送付に使用するので、出願後に受け取り先の住所等が変更となった場合は、速やかに福井大学学務部入試課（電話 0776-27-9927）まで連絡してください。
	11	該当者	学位授与 （取得見込） 証明書	大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者は提出してください。学位を授与される見込みの者は、学士の学位授与を申請予定である旨の短期大学長又は高等専門学校長の証明書を提出してください。
	12		教育職員 免許状	教育職員免許状を取得見込みの者は、取得見込証明書を提出してください。 教育職員免許状を有する者は、免許状（表裏とも）のコピー（A4サイズ）を提出してください。

(3) 検定料振込の流れ



インターネットにより行います。振込完了には下記①～④のすべての手続が必要です。

① インターネットサイトによる情報の入力

インターネットサイトへは、福井大学ホームページ (<https://www.u-fukui.ac.jp/>) からアクセスできます。

「受験生の方へ」→「入試情報・募集要項」内の「インターネット出願」→「インターネット出願サイトURL」→「出願手続き・検定料のお支払い」→「その他の入試 ※検定料のお支払いのみ」

○情報入力可能期間 *出願期間とは異なります。

- ・第1回入学試験 令和8年8月27日(木) 9時00分～9月9日(水) 16時00分
- ・第2回入学試験 令和8年10月14日(水) 9時00分～27日(火) 16時00分

② 検定料の支払

検定料 30,000円

検定料の詳細は、下記の「検定料の支払方法」を参照してください。

③ 出願確認票の印刷

④ 出願確認票等の提出

(注) インターネットサイトでの情報の入力及び検定料の支払いを行っただけでは出願手続完了とはなりません。各出願期間内に、出願書類を提出(最終日16時まで)に必着)することで完了となります。

「検定料の支払方法」

① 検定料 30,000円

検定料の他に、支払手数料(自己負担)が必要です。

② 支払期間 *出願期間とは異なります。

- ・第1回入学試験 令和8年8月27日(木)～9月9日(水) 16時00分
- ・第2回入学試験 令和8年10月14日(水)～27日(火) 16時00分

*出願書類等は各出願期間最終日16時まで提出(必着)であることに特に注意して、早めに支払ってください。

③ 支払方法

コンビニエンスストア、銀行ATM(Pay-easyでの支払)、クレジットカード(VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club)及びネットバンキングのいずれかで支払可能です。

④ 支払に際しての留意事項

- ア. 銀行窓口での支払いはできません。
- イ. コンビニエンスストアに設置されている銀行ATMでの支払いはできません。
- ウ. クレジットカード及びネットバンキングの名義は、志願者と同一である必要はありません。
- エ. 支払手数料は、志願者本人の負担となります。

⑤ 検定料の返還に関する留意事項

出願書類を受理した後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の検定料は返還しません。次の該当者は、速やかに福井大学学務部入試課に問い合わせてください。

ア. 検定料を支払ったが福井大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

イ. 検定料を誤って二重に支払った場合

なお、返還に係る振込手数料等は志願者の負担となります。（福井大学に振り込まれた金額から手数料等を差し引いた金額を返還します。）

（４）出願に当たっての留意事項

- ① 出願書類は黒のインク又はボールペンを使用し（消せるボールペンは使用不可）、文字は、かい書で正確に記入してください。
 - ② 受理した出願書類等は、どのような理由があっても返還しません。
 - ③ 出願書類等に不備がある場合は、受理できないことがあるので十分注意してください。
 - ④ 出願書類等の偽造、虚偽記載、剽窃、その他選抜の公平性を損なう不正な行為が認められた場合には、出願を取り消します。また、出願受理後または入学後に出願書類等に不正があることが明らかになった場合には、出願受理または入学許可を取り消します。
なお、この場合、検定料及び入学料は返還しません。
 - ⑤ 外国語で書かれた書類については、日本語の訳文を添付してください。
- ※外国人志願予定者は、出願以前に、安全保障輸出管理の「事前確認シート」等の作成を指導予定教員へ依頼してください。

7. 選抜方法等

（１）選抜方法

面接（口述試験を含む。）及び提出された書類を総合して選抜します。

面接はオンライン（Zoom を利用）により実施します。志願者は、ビデオ通話が可能な機器（カメラ及びマイク付きのパソコン等）及び良好で安定的なインターネット環境の整った会場（自宅の部屋等）を確保してください。

必ず事前に動作確認を行い、面接に臨んでください。Zoom の使用方法等について、福井大学でのサポートは行いません。なお、Zoom の使用にかかる通信料は自己負担とします。

Zoom の URL 等については、入学志願票に記入したメールアドレスに通知します。

（２）面接日時等

- ① **第 1 回入学試験** 令和 8 年 9 月 18 日（金）10 時 00 分（開始）
第 2 回入学試験 令和 8 年 11 月 7 日（土）10 時 00 分（開始）
- ② Zoom の接続（受付を兼ねる。）を、各試験日当日の 9 時 25 分から 9 時 40 分の間に行い、福井大学からの連絡・指示があるまで接続したままの状態にしておいてください。

（３）受験上の注意

- ① 受験票を必ず携帯し、係員の指示に従ってください。
- ② 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻から 30 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ③ 試験当日は、身分証明書（学生証・マイナンバーカード・運転免許証等（氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。））の携帯を必須とします。不正行為が疑われる場合や受験票を忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。
- ④ 計時機能以外の機能をもった時計の使用は認めません。
- ⑤ 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類は、試験開始前に必ずアラームの設定を解除しておいてください。試験時間中に、監督者の指示に従わずに身に付けていたり手にもっていたりすると、不正行為となることがあります。

また、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となります。

(試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、4ページの「4. 障がいのある入学志願者等の事前相談」を確認し、事前相談の申請をしてください。)

- ⑥ 監督者の指示に従わない場合や、不適切な行為のあった者には試験の中止を命じることがあります。
- ⑦ 検証のため、録画します。
- ⑧ 不正行為については、状況により追加的な確認や、警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

8. 合格者発表

- ・第1回入学試験 令和8年9月29日(火)10時
- ・第2回入学試験 令和8年11月20日(金)10時

福井大学ホームページ (<https://www.u-fukui.ac.jp/>)「受験生の方へ」内に合格者受験番号を発表し、合格者に通知します。

なお、電話やメール等による照会には一切応じません。

9. 入学手続等

合格者には合格通知と同時に入学手続の詳細を通知するので、その内容をよく確認して手続を行ってください。

(1) 入学手続期間

- ・第1回入学試験 令和8年10月6日(火)～13日(火)16時まで
- ・第2回入学試験 令和8年11月26日(木)～12月2日(水)16時まで

入学手続は、郵送又は持参によるものとします。

郵送の場合は簡易書留速達郵便とし、**各入学手続期間最終日の16時までに必ず到着**するよう十分配慮し、福井大学学務部入試課に送付してください。各入学手続期間後に到着したものは受理しないので郵便事情等を考えて早めに送付してください。

持参の場合は、各入学手続期間(土日、祝日を除く。)の9時から17時まで(最終日は16時まで)に福井大学学務部入試課へ提出してください。

やむを得ない事情により期間内に入学手続ができない場合は、必ず事前に福井大学学務部入試課(電話 0776-27-9927)に電話で連絡してください。その後の入学手続は福井大学の指示に従ってください。

(2) 入学手続時に要する経費

- ① 入学料 282,000円(予定額)
- ② 授業料 前期分 267,900円(年額 535,800円)(予定額)

授業料については、入学手続時に入学料と併せて前期分又は前・後期分を一括して納入することもできます。入学料・授業料の納入方法は、合格者に「入学手続要項」で通知します。入学時及び在学中に入学料・授業料改定が行われた場合には、改定時から改定後の額が適用されます。

③ 傷害保険及び賠償責任保険

教育研究活動中の事故を補償するために、入学時に全員が何らかの傷害保険及び賠償責任保険に加入することを原則としています。

福井大学では、学生教育研究災害傷害保険(通学特約付)及び学研災付帯賠償責任保険の取り扱いがありますが、その他大学生協等で同等の傷害保険及び賠償責任保険に加入しても構いません。

(3) 入学料免除・徴収猶予と授業料免除・徴収猶予

経済的理由等により、入学料・授業料の納入が困難な者には、入学料免除・徴収猶予、授業料免除・徴収猶予制度があります。希望者は、合格者に通知する「入学手続要項」の入学料免除・徴収猶予、授業料免除・徴収猶予に関する欄を熟読して、所定の期間に申請をしてく

ださい。

なお、上記の経済的理由によるものの他に、現職教員、企業等に勤務している社会人にあつては、大学院入学時の成績が優秀な者に対して、入学後1年間の授業料を半額免除する制度があります。希望者は、所定の期間に申請をしてください。

制度の詳細、また、奨学金等、その他の支援制度については、「入学手続要項」や大学ホームページにてご確認ください。

10. 長期履修学生制度

職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて柔軟に計画的に教育課程を履修することができる制度です。長期履修は入学前にあらかじめ申請を行っていただく必要があります。申請を希望する人は、早めに福井大学学務部教務課（E-mail: kyoumu-ehs@ml.u-fukui.ac.jp）まで問い合わせてください。

11. 教育職員免許状取得について

本研究科を修了することで、下表のとおり取得済みの1種免許状を専修免許状にすることができます。

なお、新たに小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の1種免許状の取得を希望する方は、教育職員免許取得プログラムの履修が必要です。このプログラムを履修希望の方は、一般選抜に出願してください。推薦選抜は対象外となります。また、一般選抜の出願期間開始前に事前に教育職員免許取得プログラム履修申請書を提出していただき、履修可否審査を行いますので、できるだけ早く福井大学学務部教務課（E-mail: kyoumu-ehs@ml.u-fukui.ac.jp）に問い合わせて履修申請書と詳細の案内を入手してください。

（取得可能な免許一覧）

コース	免許状の種類	免許教科
○授業研究・教職 専門性開発コース	幼稚園教諭専修免許状	
	小学校教諭専修免許状	
	中学校教諭専修免許状	国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，保健，技術，家庭，英語
	高等学校教諭専修免許状	国語，地理歴史，公民，数学，理科，音楽，美術，工芸，書道，保健体育，保健，家庭，工業，英語
	特別支援学校教諭専修免許状	知的障害者に関する教育の領域， 肢体不自由者に関する教育の領域， 病弱者に関する教育の領域

12. 奨学金制度

本研究科に在学する学生の経済支援を目的として奨学金を給付する場合があります。詳細は窓口教員までお尋ねください。

13. 安全保障輸出管理について

福井大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「福井大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し、出願の時点から厳格な審査を実施しています。

審査の結果によっては、合格しても入学を許可できない場合や希望する教育が受けられない場合、研究ができない場合がありますので、注意してください。

【参考】「福井大学における安全保障輸出管理体制及び手続き」

https://www.u-fukui.ac.jp/cont_scholar/safety/security_export/

14. 「こども性暴力防止法」施行への対応について

令和6年6月に「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」（以下「こども性暴力防止法」（※）という。）が成立しました。

この法律の施行日（令和8年12月25日を予定）以降、教員免許状取得のための学校現場でのインターンシップ等の前に、こども性暴力防止法に基づく特定性犯罪前科の事実確認が行われる可能性があります。この手続で当該前科が確認された学生は、学校現場でのインターンシップ等を行うことができないため、教員免許状の取得・上進ができなくなります。

なお、本研究科においては、学校現場でのインターンシップ等の単位が修了に必須となっており、修了要件を満たすことができず、修了できません。

上記の内容を十分にご理解いただいたうえで、出願（入学）をご検討ください。

※「こども性暴力防止法」の詳細については、こども家庭庁のホームページもご確認ください。

<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/efforts/koseibouhou>

15. 個人情報の利用

出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、①入学試験の実施、②入学手続、奨学金等の制度の運用、③入学者の受入準備（学籍管理、履修準備含む）、④入試の改善や志願動向等の調査、⑤入学後の履修指導や教務関係事務に使用する目的をもって福井大学が管理します。この目的の範囲内で福井大学の教職員が利用する場合及び本人の同意を得た場合の他は、次に掲げる場合を除き、原則として、他の目的で利用又は福井大学の教職員以外に提供することはありません。

- 1) 捜査機関が捜査上必要とした場合等、行政機関等が法令に定める業務等を行うに必要な限度で利用することについて相当の理由がある時に、当該行政機関に個人情報を提供する場合
- 2) 提出された出願書類等の個人情報を電算処理する場合で、当該電算処理に係る業務を外部の業者等に行わせるために当該業者に対する個人情報の提供が必要となった場合（なお、この場合には、当該業者に対して個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の業務を、契約により課すことになります。）
- 3) 提出された出願書類等の個人情報を、当該本人の権利利益を不当に侵害する恐れがない範囲で、学術研究の目的のために提供する場合

（問い合わせ先） 福井大学学務部入試課

福井大学位置図



■文京キャンパスへの経路

- バ ス JR 福井駅ー(約10分)ー福井大学下車
[JR 福井駅西口から出て市内バス乗り場2番から]
- 鉄 道 えちぜん鉄道福井駅ー福大前西福井駅下車
[JR 福井駅東口から出て三国芦原線で約10分]
*西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- タクシー JR 福井駅ー(約10分)ー福井大学文京下車
[必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください]
- 北陸自動車道 福井北JCT・IC から国道416号線で西へ約7km
福井 IC から国道158号線で西へ約8km

福井へのアクセス

大阪・京都方面から

- 電車で 大阪・京都ー湖西線經由ー福井
(特急・新幹線で、京都から約1時間15分、大阪から約1時間45分)
- 自動車で 大阪・京都ー<名神>ー米原JCTー<北陸>ー福井・福井北JCT・IC
(京都から約2時間、大阪から約2時間30分)
- 高速バスで 大阪・京都ー<名神・北陸>ー福井
(京都から約2時間30分、大阪から約3時間30分)

名古屋・静岡方面から

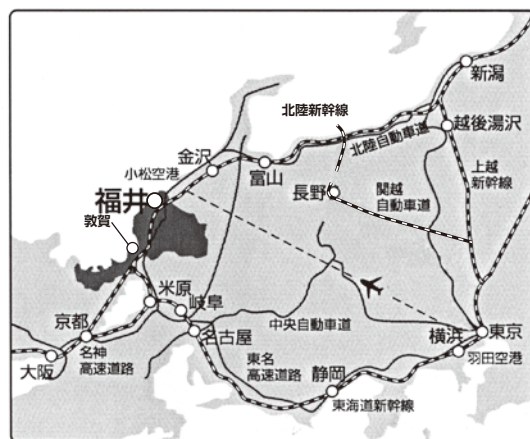
- 電車で 名古屋・静岡ー米原經由ー福井
(名古屋から新幹線・特急で約1時間30分)
- 自動車で 名古屋ー<名神>ー米原JCTー<北陸>ー福井・福井北JCT・IC
(約2時間)
- 高速バスで 名古屋ー<名神・北陸>ー福井(約2時間50分)

東京方面から

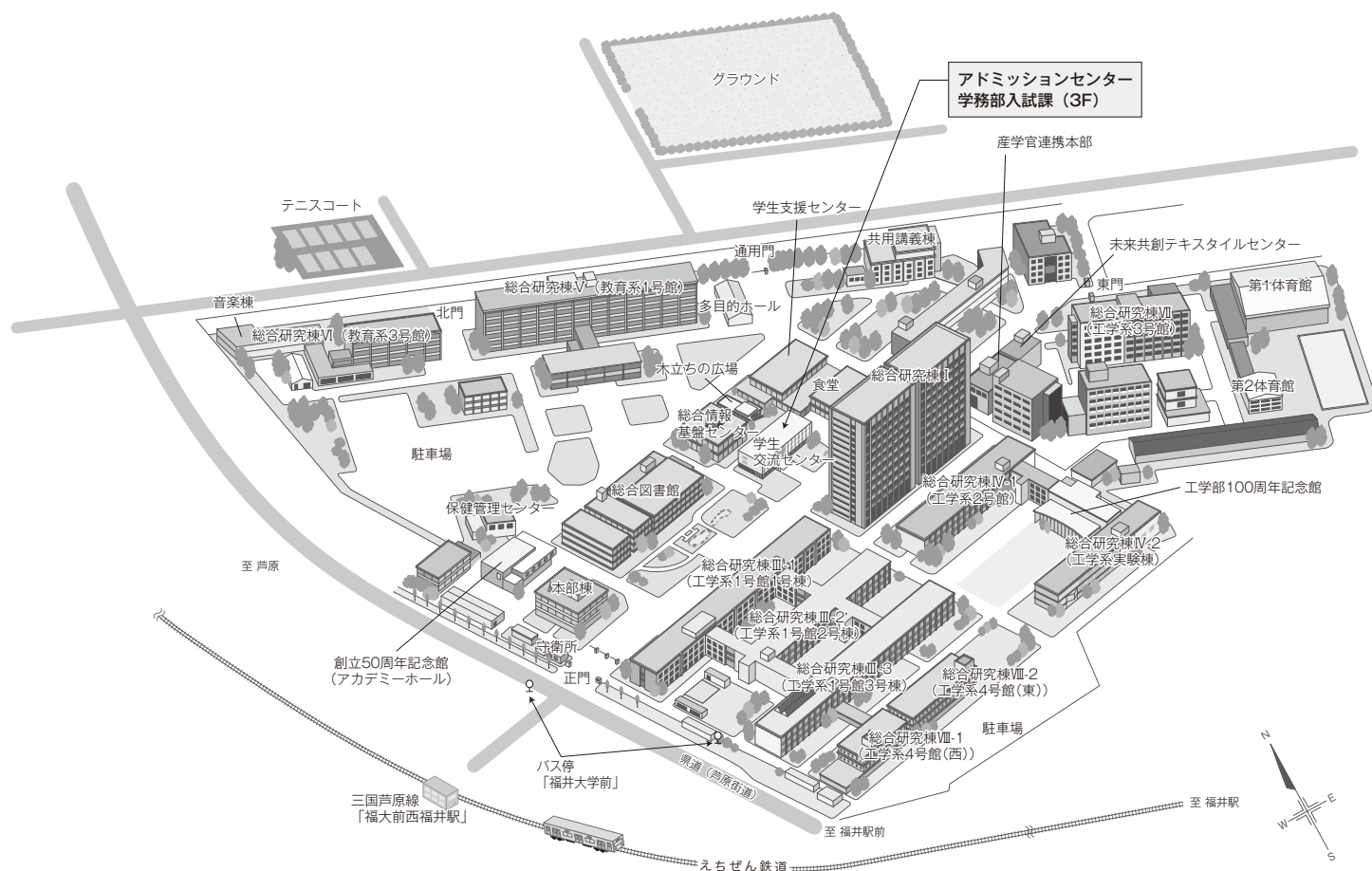
- 飛行機で 東京羽田ー小松空港(1時間)ー福井(連絡バス1時間)
- 電車で 東京ー福井(新幹線約2時間50分)(直通)
東京ー米原經由ー福井(新幹線・特急約3時間30分)
- 自動車で 東京ー<東名・名神>ー米原JCTー<北陸>ー福井・福井北JCT・IC
(約6時間30分)

金沢・新潟方面から

- 電車で 金沢・新潟ー福井(金沢から新幹線で約20分)
- 自動車で 金沢ー<北陸>ー丸岡ー福井北JCT・IC(約1時間)



福井大学建物配置図 (文京キャンパス)



《受験に関する問い合わせ先》

福井大学学務部入試課

〒910-8507 福井市文京 3-9-1

TEL 0776-27-9927

MAIL g-nyusi@ad.u-fukui.ac.jp

〈注意〉

- ・本入試に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。
- ・受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は、福井大学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。 [福井大学ホームページ <https://www.u-fukui.ac.jp/>]
- ・電話での照会は、祝日及び年末年始を除く、月～金曜日の9:00～17:00に、この学生募集要項を手元に置き、必ず志願者本人が行ってください。